高齢者の豊かな生活のために　　２０２１年２月１日発行

手 賀 沼 通 信（第２７５号）

Ｅメール：nittay@jcom.home.ne.jp　http://ynitta.cocolog-nifty.com/blog/　新田良昭
http://jfn.josuikai.net/semi/koyukai　http://tegatu2.web.fc2.com

昨年１２月号に続く、新型コロナウィルスについての手賀沼通信ブログ抜粋です。

日本でも世界でもまだまだコロナが収まりません。オリンピックがどうなるか心配です。

今月号も今までのコロナの記事をすべて収録するところまでは行きませんでした。かなり省略した記事があります。まだまだコロナ特集は続きそうです。

手賀沼通信ブログ抜粋－コロナ特集その２

「そして街から人が消えた～封鎖都市・ベネチア」を見る（ＮＯ．１３３６）（令和２年４月２１日）

２０２０年4月１９日、ＮＨＫのＢＳ１でテレビ番組「そして街が消えた～封鎖都市・ベネチア」を見ました。ベネチアは２月はカーニバルの季節です。そのカーニバルをやっている最中に新型コロナウィルスのため、カーニバルは中止、その後封鎖されました。

私はカーニバルは見たことはありませんが、妻とベネチアには２度行き、イタリアでは一番好きな都市です。世界中からやってきた大勢の観光客が町のいたるところにあふれ、歩くのもままないくらいでした。その町が封鎖され人影がなくなってしまったのです。ショックでした。

カーニバルは２月の８日に始まりました。１８日続くことになっていました。ベネチアの中心のサンマルコ広場は仮装した地元の人と観光客でいっぱいでした。

コロナの影が忍び寄っていましたが、２月８日はイタリア全土でまだ感染者３名、死亡者は１名でした。ところが２月２３日にイタリアの感染者１４６名、死亡者３名となったところで、あと２日を残して翌日からのカーニバルが中止となりました。

そして３月８日ベネチアを含むイタリア北部の都市が封鎖されました。ロックダウンです。食料品店と薬局に行くのを除いては罰金付きの外出禁止です。その日はイタリアのコロナは感染者７３７５名死者６６名で中国に次いで２番目に多くなっていました。

人っ子１人いないサンマルコ広場です。悲しい風景ですね。

その後イタリアは世界一の感染者と死亡者を数えましたが、４月２１日の読売新聞では感染者が１７万８９７２名でアメリカ、スペインに次いで３位、死亡者が２万３６６０名で世界２位となっています。

特別定額給付金（一律１０万円）のオンライン申請をあきらめる（ＮＯ．１３４０）（令和２年５月３日）

新型コロナウィルスのため国民全員に１０万円が給費されることが決まりました。そして５月１

日から全自治体の４割に当たる６７９市区町村でオンライン申請の受付が始まりました。我孫子市のホームページを見てみたら我孫子市はその中に入っていました。

そこで私も挑戦しましたが、途中であきらめ５月２５日から（我孫子市の場合）の書類での申請をすることに決めました。

オンライン申請には次のような条件があります。

①　パソコンまたはスマホを持っている

②　マイナンバーカード（マイナンバーの通知書ではありません）を作成している

③　マイナンバーカードの署名用電子証明書暗証番号を覚えているか記録している

④　パソコンの場合ＩＣカードリーダーを持っている

ということです。

私の場合ＩＣコードリーダーはありませんが、スマホがあるので申請は可能です。

パソコンで我孫子市のホームページから総務省が用意したマイナーポータルに行ってみました。そこでスマホをＩＣカードリーダーの代わりに使えば、ＩＣカードリーダーがなくともパソコンで申請できそうだと分かりました。ところがそこから先が知識不足で進めなくなったのです。

スマホだけでも申請はできます。そこでパソコンでどんな項目をインプットするのか先に進めてみました。いろいろインプットする必要がありました。私はスマホを購入してからまだ４か月ほどしかたっていず、スマホで文字を入れるのが大の苦手です。時間をかければできなくはないでしょうが、あきらめて文書で申請することにしました。スマホが得意な人は条件を満たしていれば簡単だと思います。

ここであらためて１０万円の給付方法について考えてみました。１０万円は国民全員に支給されます。しかし通知が来てから３か月以内に申請をしないともらえません。オンライン申請ではいろいろ条件を満たした人が、面倒なインプットをして預金通帳などの写真を添付するなどして申請します。

国民全員に支給するなら、政府なり自治体から申請なしで送ってくれる方法があるのではないかと思います。そのような国もあるようです。

政府や自治体で、国民年金や厚生年金、各種税金の徴収、自動車など各種の免許、パスポート、戸籍、などで国民のデータベースがあるはずです。

省庁の壁で総務省や自治体が使えないなら、思い切って国民一人一人のデータを一本化すべきではないでしょうか。今回は間に合いませんが、データベース統合を考える必要があると思います。

その際注意すべきは、プライバシーとかセキュリティをどう守るかですが、それはアクセスできる人や範囲を厳重に規定して守ればカバーできると思います。この際、マイナンバーで管理し、国民やそれを使う人の便宜性や経済性を向上させる方法を考えてほしいものです。

夏の高校野球選手権大会が中止となった（ＮＯ．１３４７）（令和２年５月２１日）

令和２年５月２０日、日本高校野球連盟は、新型コロナウィルスの影響で、この夏の全国高校野球選手権大会（甲子園球場）と４９の代表校を決める４７都道府県での地方大会を中止すると発表しました。

高野連は、県境をまたぐ移動と長期の宿泊を伴う全国大会と事前の地方大会での選手などの感染リスクを完全に排除できないこと、長期間の休校による夏休み短縮などで全代表が決まらない可能性があること、部活動の停止による練習不足でけがの懸念があること、などを考慮して中止を決断しました。

夏の大会の中止は１９１８年の米騒動、１９４１年の日中戦争の深刻化、に次いで３度目の中止で、戦後は初めてとなります。また、今年は春の大会も中止になっていますので、同一年での春夏両大会の中止は初めてです。なお１９４２年～４５年は太平洋戦争のため行われていません。

夏の大会の中止は、甲子園を目指して練習を重ねてきた３年生にとってはやりきれない気持ちと思います。新聞やテレビでは、現役の高校生や先輩や監督などのコメントが出ていました。また高校野球ファンの私にとってもがっくりです。

各都道府県の高野連はそれぞれ独自の動きがあるようで、コロナウィルスの感染を避けて独自の大会を開催するところも出てくると思います。千葉県でも感染を避ける万全の手配りをしてぜひトーナメントをやってほしいと思います。無観客でも仕方ありません。選手は３年間の思いを込めて力いっぱい頑張ると思います。

私の孫の一人は千葉県の高校の野球部で３年間頑張ってきました。千葉県は甲子園に行くには８回勝たねばならないくらい高校の数が多く、孫の高校は弱小校のため甲子園はとても無理でしたが、野球部での３年間は何物にも代え難い貴重な経験だったようです。野球部の友達が一番仲が良いと言っていました。

今年は全国で３８００校が地方大会に参加することになっていました。残念ながら甲子園の夢はなくなりましたが、甲子園を目指して頑張ってきたことは、これからの人生に必ず役に立つと思います。コロナで夢を絶たれた人はほかにも大勢います。ぜひ、くじけずに前向きに進んでほしいと願っています。

コロナの影響でテレビが面白くなくなった（ＮＯ．１３５１）（令和２年５月２９日）

ステイホームでテレビを見る時間が増えましたが、テレビは面白くなくなりました。この状態はまだまだ続きそうです。

通常なら今の時期、ＮＨＫのＢＳ１では午前中はメジャーリーグの野球中継があり、夜はプロ野球中継があります。Ｊリーグの中継もあります。甲子園が始まれば高校野球中継もあるはずでした。ところが今日５月２９日は夜７時から「あの試合をもう一度！１９９５年のオリックス頑張ろう神戸」となっていて昔の試合の再放送になっています。

ＢＳプレミアムでは今日は再放送が１１番組も組まれていました。今はスポーツの試合は全部中止です。旅行番組や登山番組は自粛中なので放送だからと言って撮りに出かけるわけにもいきません。三密そのもののテレビドラマの制作は当然不可能です。ＮＨＫの大河ドラマも６月７日放送分までしか撮っていないようです。朝ドラも６月下旬で中断と聞いています。再放送が増えるのも仕方がないことかもしれません。

出演者が顔を合わせる番組は出演者が遠隔から画面に顔を見せるオンライン出演になっています。生出演はニュース番組くらいといえるかもしれません。

「再」や「選」のマークがなくても、見始めると「この番組は××××年×月に放送されたものです」というテロップが流れることもあります。

はやくフレッシュな番組が製作できるような状態になってほしいものです。

なぜコロナ渦で経済が落ち込んでいるのに株価が上がっているのかー私の独断（ＮＯ．１３５３）（令和２年６月７日）

令和２年６月５日ニューヨークの株式市場は大幅に上昇し、ダウ平均株価は２万７千ドルを超えました。３か月ぶりのことです。コロナ渦で一時は１万８千ドル台まで落ちていたのですが、驚くべき回復です。

日本の日経平均株価も一時は１万６千円台まで落ちましたが、今は２万２千円台まで回復しています。

一方アメリカのコロナ渦は６月６日現在、感染者約１９０万人、死亡者は約１１万人に上っています。毎日の感染者はここ１か月間を取っても２万人を超え、毎日の死亡者は１千人前後となっています。アメリカの企業活動は停滞、失業率も１３％台に上っています。

日本でも感染者と死亡者の増加は止まらず、実質経済にも、減収減益、赤字、失業、新規雇用取り消し、倒産、など多くの問題を抱え、今年度のＧＤＰは大幅なマイナスが予想されています。

なんで株価だけがとんでもない数字になっているのでしょうか。

私の独断ですが、３つの理由を考えました。

１つは、実質経済や個人の救済のため、政府が金融を緩和し、財源を無視してお金を支出していることだと思います。救済は当然のことですが、各国の中央銀行が資金をじゃぶじゃぶ放出し続ける限りその運用先は必要で、結果として資金が株式市場に流れていくことになっているのではないかと思います。

２つ目は主としてアメリカの場合ですが、失業率などの数字が予想より少しでも良くなると、将来の改善を先取りして株価が上がるのではないかと思います。それが日本ではアメリカの株価に悪（？）乗りして日経平均も上がるのだと思います。

３つ目は投資家のマネーゲームだと思います。コロナで一儲けをしようとしている人たちです。いつの世にも一部でしょうが、そういう人がいるものです。

これも私の独断ですが、今の株価はバブルだと

思います。いずれ実質経済に足を引っ張られてはじけると考えています。

やっとアベノマスクが届いた―火事が落ち着いたころ消防車が来た感じ（ＮＯ．１３５４）（令和２年６月９日）

令和２年６月９日やっと安倍首相が約束したマスクが届きました。

布製のマスクが２枚入っています。マスクの購入が難しかったときなら大喜びだったでしょうが、今はいろいろなところで売っています。

近くのウェルシアでも店頭に山積みでした。以前ならんで購入したときはお一人様１セットでしたが、今は「マスクの購入　点数制限はありません」との張り紙がありました。

アベノマスクは「火事の火が消えかかったころ消防車が到着した」感じになりました。

最初に配布されたときはそんなに遅いタイミングではありませんでした。ところが不良品が混じっていたのです。Wikipedia で調べてみました。次のような記事がありました。

「厚生労働省によると、４月１４日から妊婦あてに先行配布したマスクにおいて変色や髪の毛、異物混入の報告が相次いでおり、４月２１日時点で１４３市町村・計７，８７０件に上っているという。問題を受けて、厚生労動省は妊婦への配布を中断した。また、小中学校や特別支援学校に配布されたマスクの中への虫の混入も確認され、配布が中断された。（中略）上記問題の原因となった不良品の該当企業として報告を受けた興和と伊藤忠商事は４月２３日に未配布分のマスクを全て回収すると発表。検品体制を通常よりも強化する方針。」

アベノマスクはコロナ対策にどんな効果をもたらしたのでしょうか。政府はこのために４６６億円を用意しました。実際にどれだけかかったのかはつかめませんでしたが、興和、伊藤忠など５社に発注、発注した価格は１４７億円でした。不良品があるかどうかの検品には８億円かかったと出ていました。配送費も結構かかっているはずです。効果はどう判断すればいいのでしょうか。

台湾は６月９日現在コロナの感染者は４４３名、死亡者は７名です。日本の国内居住者の感染は１６,８５０名、死亡は９２２名です。日本の人口が台湾の人口の５.５倍あることを考えても台湾はコロナを抑え込みました。台湾はいろいろな手を打ちましたが、マスクの購入についても国民が店頭で並ばずに、必要な数を買えるような手を早くから打ったと報道されました。

日本はコロナを抑え込むシステムができていませんでした。アベノマスクも誰かの思い付きのようです。

でもせっかくもらったアベノマスクです。袋ごと記念にとっておこうかと考えています。

☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆

コロナについて手賀沼通信ブログに次の記事も書きましたが、都合で省略しました。

（４月）
・緊急事態宣言はいつ効果を発揮するのだろうか
・ステイホーム中の手賀沼公園

（５月）
・コロナウィルス統計から見えてきたこと（アジア編）（欧米篇）
・人に会わない散歩道の写真
・東京オリンピック開催の条件
・やっとプロ野球が見られる